

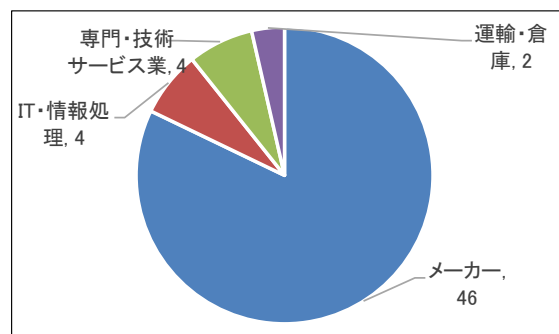
2024年度 就職先への学修成果に関するアンケート調査結果

- 調査目的： 本学の就職先となる企業に対して、卒業生の学修成果に関するアンケート調査を行い、教育活動の改善に役立てる。
- 調査項目： 大学基準協会が実施していたアンケート調査を参考に（2020年当時）、本学独自の項目を追加
- 調査対象： 本学に求人のあった企業（回答：56社）
- 調査方法： Webアンケート

本学の合同企業説明会（業者主催、会場は本学）
 への募集を案内し、参加を希望した企業に対して
 アンケート回答にご協力いただいた。
- 調査時期： 2024年9～10月

1-1.企業属性（大業種）

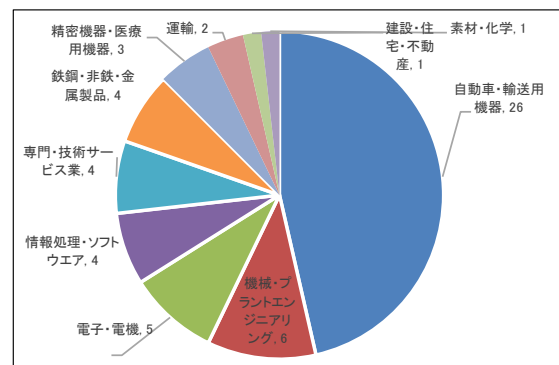
メーカー	46
IT・情報処理	4
専門・技術サービス業	4
運輸・倉庫	2
合計	56



【コメント】 全体の82%をメーカーが占めている。

1-2.企業属性（中業種）

自動車・輸送用機器	26
機械・プラントエンジニアリング	6
電子・電機	5
情報処理・ソフトウェア	4
専門・技術サービス業	4
鉄鋼・非鉄・金属製品	4
精密機器・医療用機器	3
運輸	2
建設・住宅・不動産	1
素材・化学	1
合計	56

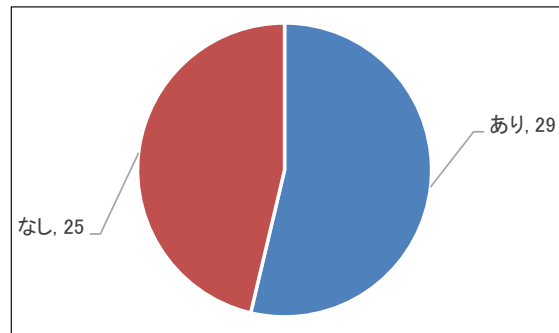


【コメント】 約半数が自動車関連で、他に機械・プラントエンジニアリング、電子・電機など多岐に渡っている。

2-1.過去5年間の本学卒業生の採用実績

あり	29
なし	25
合計	54

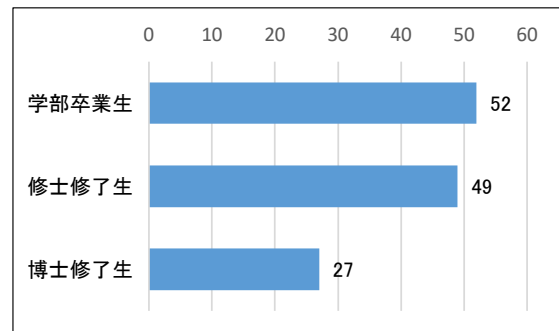
(無回答：2)



【コメント】アンケート対象は本学への求人企業であるが、うち54%が直近5年間に本学卒業生を採用している。また、通算の実績では約7割が採用実績があり、「就職先への学修成果調査アンケート」と位置付けることができる。採用実績がない企業でも、インターンシップを受け入れている企業もある。

2-2.本学卒業生の求人区分（複数回答可）

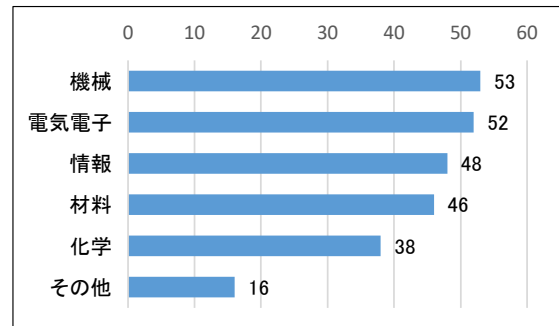
学部卒業生	52
修士修了生	49
博士修了生	27
延べ数	128



【コメント】学部卒業生と修士修了生への求人が同等にある。博士修了生の採用ニーズも十分にある。今年度より、合同企業説明会に博士後期課程学生の参加があった。

2-3.本学卒業生の求人分野（複数回答可）

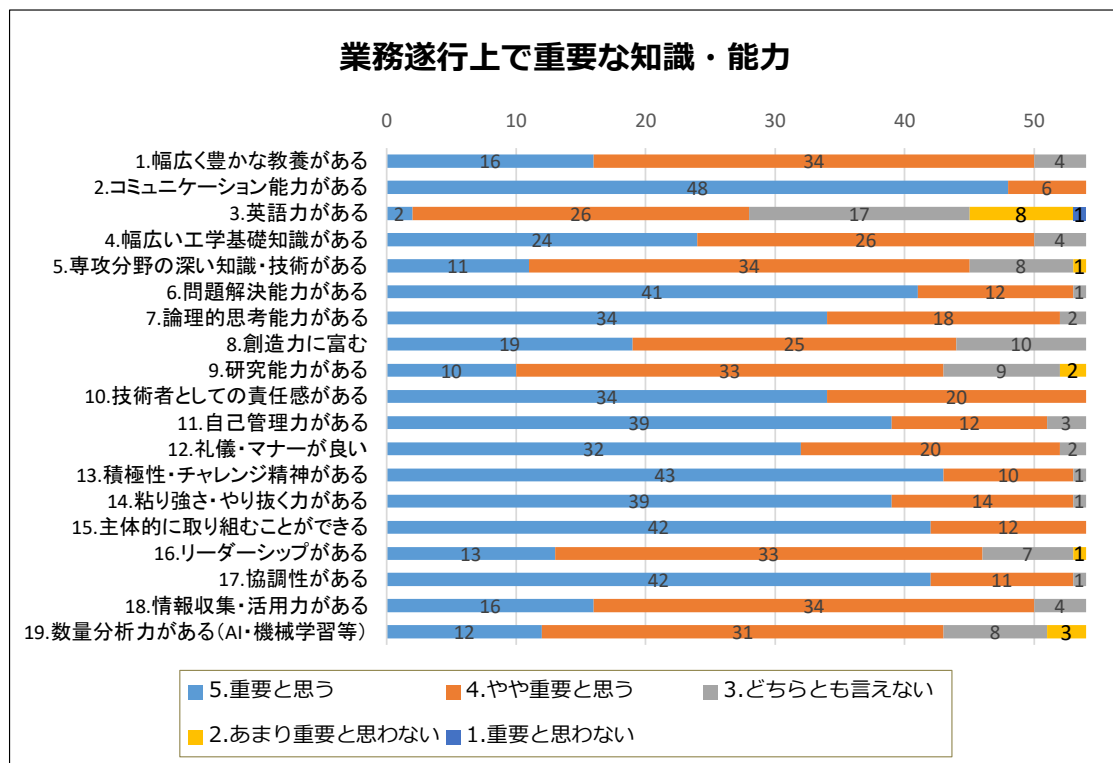
機械	53
電気電子	52
情報	48
材料	46
化学	38
その他	16
延べ数	253



【コメント】本学が対象としている教育研究分野に対して、万遍なく採用ニーズがある。

3-1-1.仕事を進めるうえで、どのような知識・能力が重要だとお考えですか。（青は平均点が4.5以上、橙は3.5以下）

	5.重要 と思う	4.やや 重要と 思う	3.どち らとも 言えな い	2.あま り重要 と思わ ない	1.重要 と思わ ない	無回答	合計	平均点
1.幅広く豊かな教養がある	16	34	4	0	0	2	56	4.2
2.コミュニケーション能力がある	48	6	0	0	0	2	56	4.9
3.英語力がある	2	26	17	8	1	2	56	3.4
4.幅広い工学基礎知識がある	24	26	4	0	0	2	56	4.4
5.専攻分野の深い知識・技術がある	11	34	8	1	0	2	56	4.0
6.問題解決能力がある	41	12	1	0	0	2	56	4.7
7.論理的思考能力がある	34	18	2	0	0	2	56	4.6
8.創造力に富む	19	25	10	0	0	2	56	4.2
9.研究能力がある	10	33	9	2	0	2	56	3.9
10.技術者としての責任感がある	34	20	0	0	0	2	56	4.6
11.自己管理能力がある	39	12	3	0	0	2	56	4.7
12.礼儀・マナーが良い	32	20	2	0	0	2	56	4.6
13.積極性・チャレンジ精神がある	43	10	1	0	0	2	56	4.8
14.粘り強さ・やり抜く力がある	39	14	1	0	0	2	56	4.7
15.主体的に取り組むことができる	42	12	0	0	0	2	56	4.8
16.リーダーシップがある	13	33	7	1	0	2	56	4.1
17.協調性がある	42	11	1	0	0	2	56	4.8
18.情報収集・活用能力がある	16	34	4	0	0	2	56	4.2
19.数量分析力がある（AI・機械学習等）	12	31	8	3	0	2	56	4.0



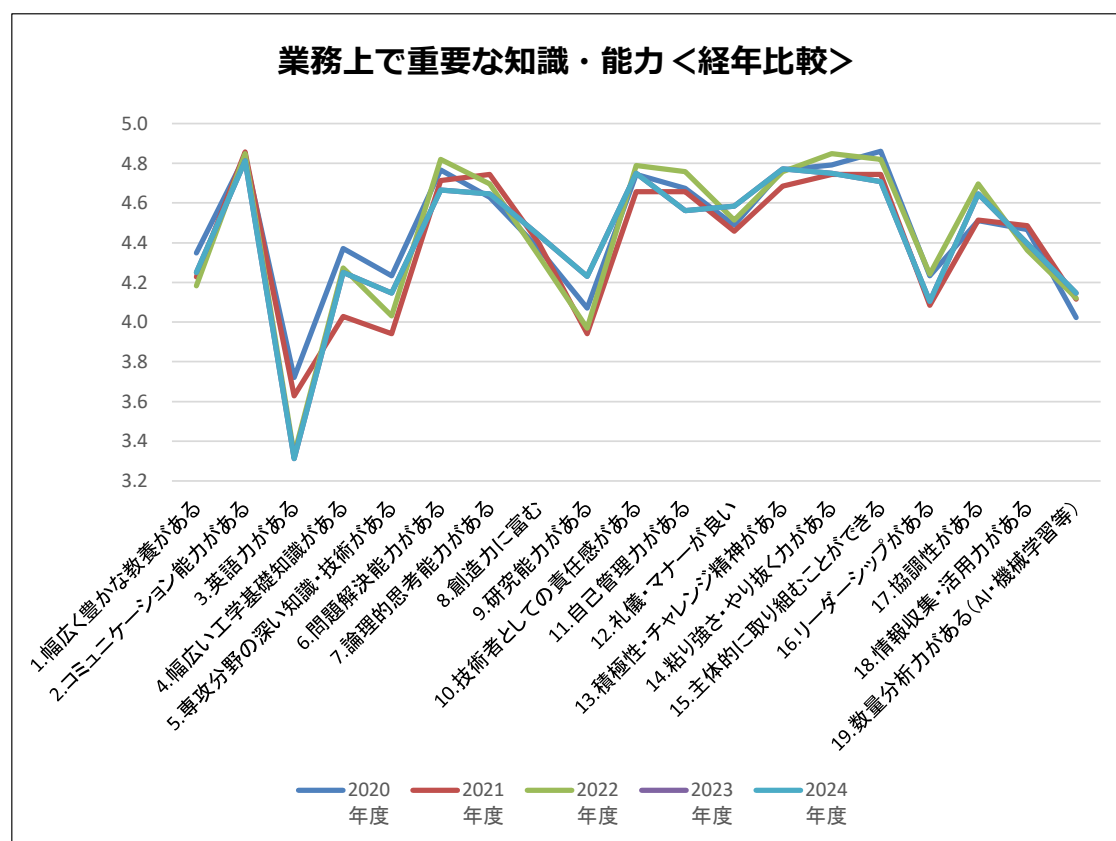
【分析】

企業では、「コミュニケーション能力」「積極性・チャレンジ精神」「主体性」「協調性」「問題解決能力」といった、いわゆる「社会人基礎力」に類する能力が重視される傾向にある。一方、「英語力」は他の知識・能力と比べ、重要としないとする回答が見受けられる。

その他、重要な知識・能力として「原理原則で考える力」を挙げる企業があった。

3-1-2.仕事を進めるうえで、どのような知識・能力が重要だとお考えですか。＜経年比較＞

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	平均点	(青は平均点4.5以上) (橙は平均点3.5以下)
1.幅広く豊かな教養がある	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	
2.コミュニケーション能力がある	4.8	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	
3.英語力がある	3.7	3.6	3.3	3.3	3.3	3.5	
4.幅広い工学基礎知識がある	4.4	4.0	4.3	4.3	4.3	4.2	
5.専攻分野の深い知識・技術がある	4.2	3.9	4.0	4.1	4.1	4.1	
6.問題解決能力がある	4.8	4.7	4.8	4.7	4.7	4.7	
7.論理的思考能力がある	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.7	
8.創造力に富む	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	
9.研究能力がある	4.1	3.9	4.0	4.2	4.2	4.1	
10.技術者としての責任感がある	4.7	4.7	4.8	4.8	4.8	4.7	
11.自己管理能力がある	4.7	4.7	4.8	4.6	4.6	4.6	
12.礼儀・マナーが良い	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	
13.積極性・チャレンジ精神がある	4.8	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	
14.粘り強さ・やり抜く力がある	4.8	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	
15.主体的に取り組むことができる	4.9	4.7	4.8	4.7	4.7	4.8	
16.リーダーシップがある	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2	
17.協調性がある	4.5	4.5	4.7	4.6	4.6	4.6	
18.情報収集・活用力がある	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	
19.数量分析力がある（AI・機械学習等）	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	



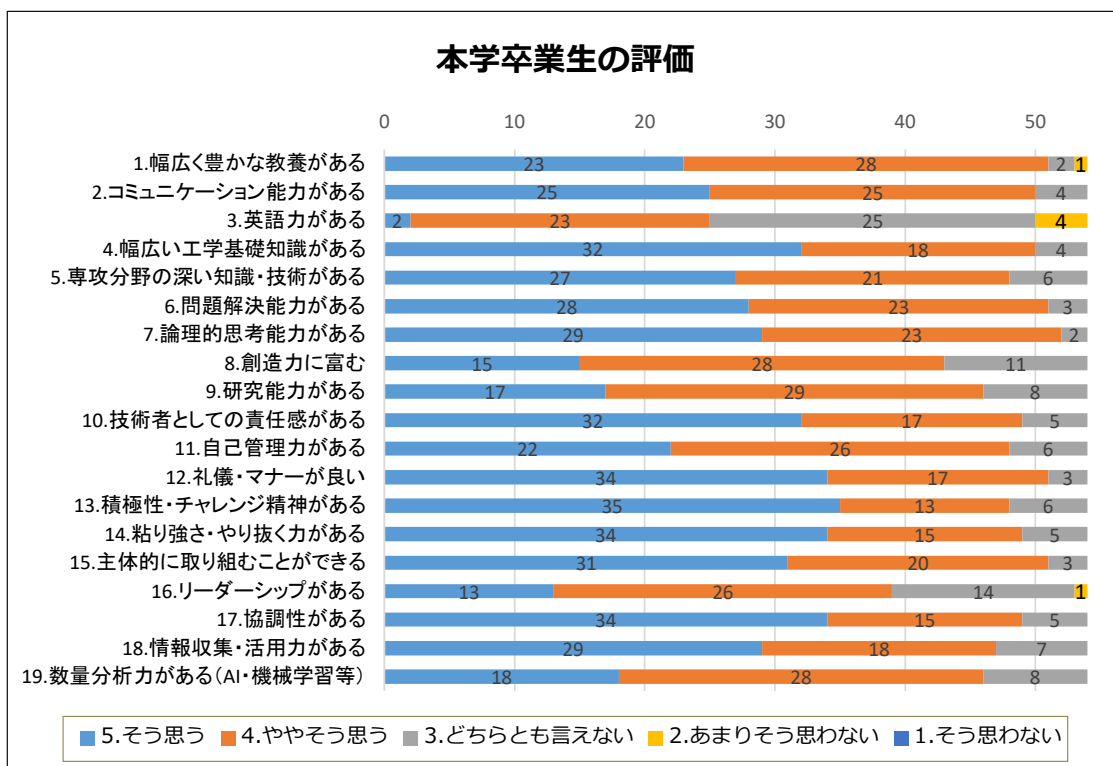
【分析】

経年比較においても、重視する知識・能力に大きな変化は見受けられない。

一方、「英語力」については重要度が若干低下する傾向がみられる。

3-2-1. 本学卒業生をどのように評価して採用活動をしていますか。 (青は平均点が4.5以上、橙は3.5以下)

	5. そう思う	4. ややそう思う	3. どちらとも言えない	2. あまりそう思わない	1. そう思わない	無回答	合計	平均点
1. 幅広く豊かな教養がある	23	28	2	1	0	2	56	4.4
2. コミュニケーション能力がある	25	25	4	0	0	2	56	4.4
3. 英語力がある	2	23	25	4	0	2	56	3.4
4. 幅広い工学基礎知識がある	32	18	4	0	0	2	56	4.5
5. 専攻分野の深い知識・技術がある	27	21	6	0	0	2	56	4.4
6. 問題解決能力がある	28	23	3	0	0	2	56	4.5
7. 論理的思考能力がある	29	23	2	0	0	2	56	4.5
8. 創造性に富む	15	28	11	0	0	2	56	4.1
9. 研究能力がある	17	29	8	0	0	2	56	4.2
10. 技術者としての責任感がある	32	17	5	0	0	2	56	4.5
11. 自己管理能力がある	22	26	6	0	0	2	56	4.3
12. 礼儀・マナーが良い	34	17	3	0	0	2	56	4.6
13. 積極性・チャレンジ精神がある	35	13	6	0	0	2	56	4.5
14. 粘り強さ・やり抜く力がある	34	15	5	0	0	2	56	4.5
15. 主体的に取り組むことができる	31	20	3	0	0	2	56	4.5
16. リーダーシップがある	13	26	14	1	0	2	56	3.9
17. 協調性がある	34	15	5	0	0	2	56	4.5
18. 情報収集・活用力がある	29	18	7	0	0	2	56	4.4
19. 数量分析力がある (AI・機械学習等)	18	28	8	0	0	2	56	4.2

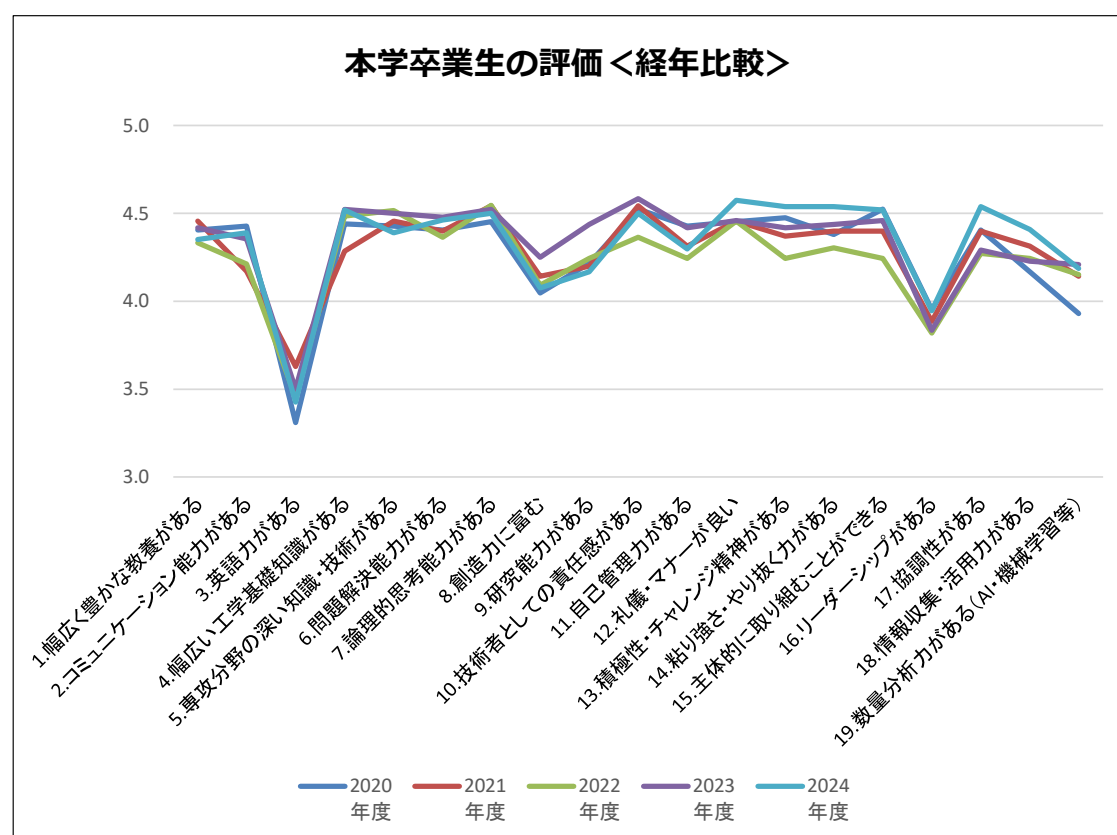


【分析】

本学の卒業生に対しては、「礼儀・マナー」「積極性・チャレンジ精神」「粘り強さ・やり抜く力」「協調性」「幅広い工学知識」「主体性」「論理的思考能力」「責任感」といった知識・能力が評価されていると言える。一方、「英語力」「リーダーシップ」の評価は相対的に高くないと言える。

3-2-2. 本学卒業生をどのように評価して採用活動をしていますか。＜経年比較＞

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	平均点	(青は平均点4.5以上) (橙は平均点3.5以下)
1.幅広く豊かな教養がある	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4	
2.コミュニケーション能力がある	4.4	4.2	4.2	4.4	4.4	4.3	
3.英語力がある	3.3	3.6	3.5	3.5	3.4	3.5	
4.幅広い工学基礎知識がある	4.4	4.3	4.5	4.5	4.5	4.4	
5.専攻分野の深い知識・技術がある	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	
6.問題解決能力がある	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	
7.論理的思考能力がある	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
8.創造力に富む	4.0	4.1	4.1	4.3	4.1	4.1	
9.研究能力がある	4.2	4.2	4.2	4.4	4.2	4.3	
10.技術者としての責任感がある	4.5	4.5	4.4	4.6	4.5	4.5	
11.自己管理能力がある	4.4	4.3	4.2	4.4	4.3	4.3	
12.礼儀・マナーが良い	4.5	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	
13.積極性・チャレンジ精神がある	4.5	4.4	4.2	4.4	4.5	4.4	
14.粘り強さ・やり抜く力がある	4.4	4.4	4.3	4.4	4.5	4.4	
15.主体的に取り組むことができる	4.5	4.4	4.2	4.5	4.5	4.4	
16.リーダーシップがある	4.0	3.9	3.8	3.8	3.9	3.9	
17.協調性がある	4.4	4.4	4.3	4.3	4.5	4.4	
18.情報収集・活用力がある	4.2	4.3	4.2	4.2	4.4	4.3	
19.数量分析力がある（AI・機械学習等）	3.9	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	



【分析】

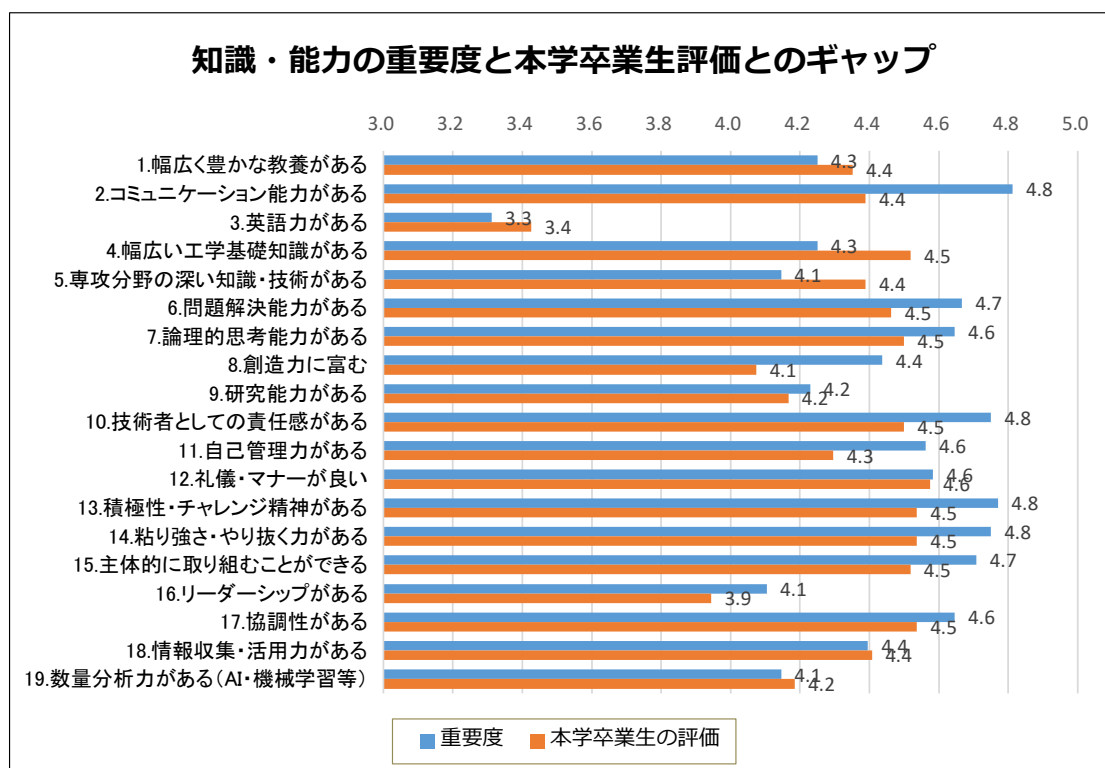
平均点4.5以上の評価項目は、2023年度は4項目であったが、2024年度は8項目に増加した。一方、「英語力」「リーダーシップ」の評価は相対的に高くない状況が続いている。

3-3-1.知識・能力の重要度と本学卒業生評価とのギャップ 【2024年度実績での比較】

	重要度	本学卒業生の評価	差異
1.幅広く豊かな教養がある	4.3	4.4	0.1
2.コミュニケーション能力がある	4.8	4.4	-0.4
3.英語力がある	3.3	3.4	0.1
4.幅広い工学基礎知識がある	4.3	4.5	0.3
5.専攻分野の深い知識・技術がある	4.1	4.4	0.2
6.問題解決能力がある	4.7	4.5	-0.2
7.論理的思考能力がある	4.6	4.5	-0.1
8.創造力に富む	4.4	4.1	-0.4
9.研究能力がある	4.2	4.2	-0.1
10.技術者としての責任感がある	4.8	4.5	-0.3
11.自己管理能力がある	4.6	4.3	-0.3
12.礼儀・マナーが良い	4.6	4.6	-0.0
13.積極性・チャレンジ精神がある	4.8	4.5	-0.2
14.粘り強さ・やり抜く力がある	4.8	4.5	-0.2
15.主体的に取り組むことができる	4.7	4.5	-0.2
16.リーダーシップがある	4.1	3.9	-0.2
17.協調性がある	4.6	4.5	-0.1
18.情報収集・活用力がある	4.4	4.4	0.0
19.数量分析力がある（AI・機械学習等）	4.1	4.2	0.0

（青は0.2以上のプラスギャップがある項目）

（橙は0.2以上のマイナスギャップがある項目）



【分析】

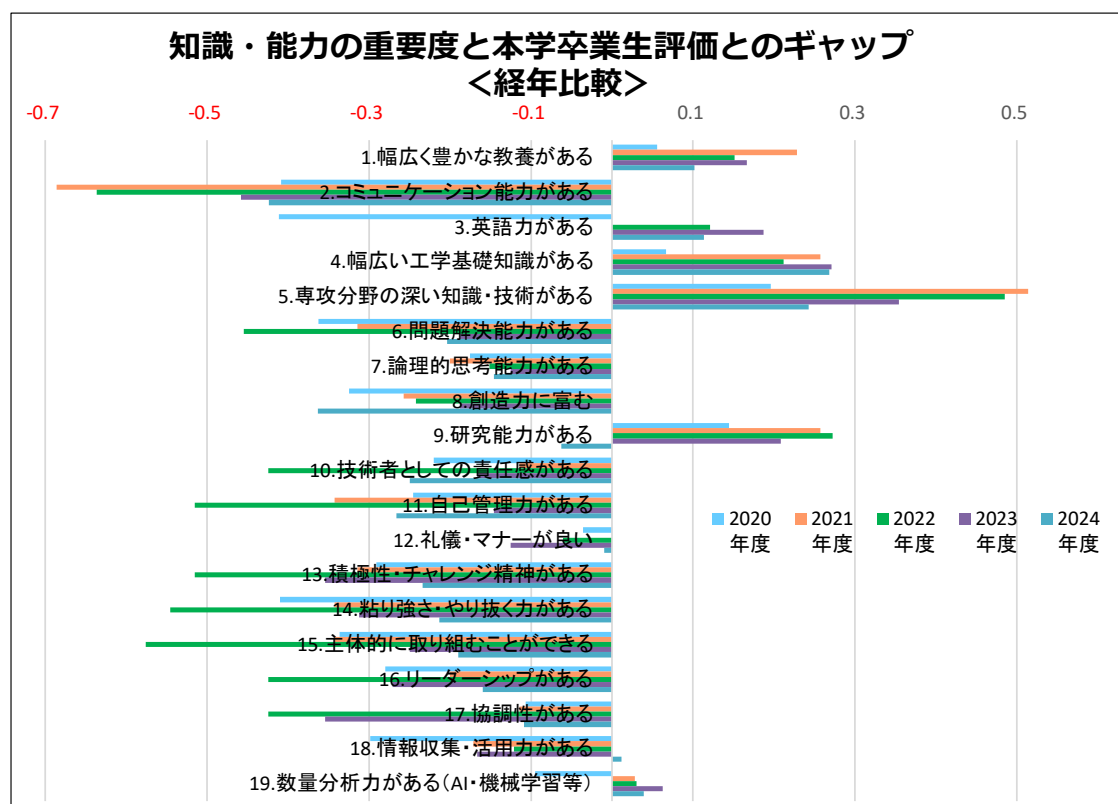
「幅広い工学基礎知識」「専攻分野の深い知識・技術」について卒業生の評価が重要度を0.2以上、上回っており、本学の工学教育が評価されていることが分かる。一方、学問以外のいわゆる「社会人基礎力」関連（コミュニケーション能力、創造力等）で下回っている項目があり、今後の改善が望まれる。

3-3-2.知識・能力の重要度と本学卒業生評価とのギャップ＜経年比較＞

(青は0.2以上のプラスギャップがある項目)

(橙は0.2以上のマイナスギャップがある項目)

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	平均
1.幅広く豊かな教養がある	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
2.コミュニケーション能力がある	-0.4	-0.7	-0.6	-0.5	-0.4	-0.5
3.英語力がある	-0.4	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0
4.幅広い工学基礎知識がある	0.1	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2
5.専攻分野の深い知識・技術がある	0.2	0.5	0.5	0.4	0.2	0.4
6.問題解決能力がある	-0.4	-0.3	-0.5	-0.2	-0.2	-0.3
7.論理的思考能力がある	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1	-0.1	-0.2
8.創造力に富む	-0.3	-0.3	-0.2	-0.2	-0.4	-0.3
9.研究能力がある	0.1	0.3	0.3	0.2	-0.1	0.2
10.技術者としての責任感がある	-0.2	-0.1	-0.4	-0.2	-0.3	-0.2
11.自己管理能力がある	-0.2	-0.3	-0.5	-0.1	-0.3	-0.3
12.礼儀・マナーが良い	-0.0	0.0	-0.1	-0.1	-0.0	-0.0
13.積極性・チャレンジ精神がある	-0.3	-0.3	-0.5	-0.4	-0.2	-0.3
14.粘り強さ・やり抜く力がある	-0.4	-0.3	-0.5	-0.3	-0.2	-0.4
15.主体的に取り組むことができる	-0.3	-0.3	-0.6	-0.3	-0.2	-0.3
16.リーダーシップがある	-0.3	-0.2	-0.4	-0.3	-0.2	-0.3
17.協調性がある	-0.1	-0.1	-0.4	-0.4	-0.1	-0.2
18.情報収集・活用力がある	-0.3	-0.2	-0.1	-0.2	0.0	-0.1
19.数量分析力がある（AI・機械学習等）	-0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0



【分析】

経年比較においても、「幅広い工学基礎知識」「専攻分野の深い知識・技術」について卒業生の評価は求める重要度を上回っており、本学の工学教育が評価されていることが分かる。一方、「コミュニケーション能力」「積極性・チャレンジ精神」「粘り強さ・やり抜く力」ではマイナスギャップの状況が続いており、今後の改善が望まれる。